

令和7年度 第1回伊勢原市地域公共交通協議会 会議録

- 〔事務局〕 都市政策課
- 〔開催日時〕 令和7年7月25日(金) 午後3時00分から午後4時00分まで
- 〔開催場所〕 伊勢原市役所3階 全員協議会室
- 〔出席者〕
(委員) 藤井会長、大島副会長、橋山委員、宮原委員、
佐々木委員(代理出席)、渡辺委員、盛川委員、瀬之口委員、
佐伯委員、福永委員、市川委員、森下委員(代理出席)、
加納委員、廣野委員、菊本委員、吉野委員、石井委員
(欠席：小堤委員、永山委員、樋口委員、)
- (事務局) 吉田都市部長、大園都市政策課長、鈴木公共交通対策係長、ほか2名
- 〔公開の可否〕 公開
- 〔傍聴者〕 0名

《審議の経過》

- 1 開 会
- 2 委 嘱
- 3 あいさつ
- 4 議 事
議案第1号 令和7年度事業計画(案)について
議案第2号 バス路線の退出意向申出について
- 5 その他
- 6 閉 会

《議事》

<p>会 長</p>	<p>それでは、次第に従い、議事を進めます。</p> <p>本日の議題は、 第1号議案 令和7年度事業計画（案）について 第2号議案 バス路線の退出意向申出について の2点となっています。</p> <p>事務局から内容の説明を行い、その後、委員の皆様のお意見等をお聴きしていきたいと存じますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議案第1号 令和7年度事業計画（案）について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>【説明】</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>令和7年度事業計画（案）について、8つの施策について、新規事業・継続事業という形で事業計画の説明をいただきました。</p> <p>委員の皆様から、御質問、御意見等ありましたらお願いします。</p>
<p>委 員</p>	<p>施策1の運転士確保については、県でも喫緊の課題と考えており、新しい補助金の創出や、バス事業者の合同説明会の開催、市町や協議会等と連携し情報のHPでの公開を行っています。やまなみ連携事業で、現時点で想定している取組があれば教えてほしいと思います。</p> <p>また、施策6で、公共交通空白地区との対話の中で、シェアサイクルの導入について話が出たとあるが、市としてシェアサイクルの導入について、どのように考えているか教えてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>やまなみ連携事業における、運転士確保については、具体的な取組内容は決まっていません。昨年度実施した広報誌での周知を含めて、5市町村で連携して実施していきます。</p> <p>シェアサイクルの具体的な話は出ていませんが、サイクルアンドバスライドを含めて、自転車を活用した移動サービスについて、今後も調査・研究を進めたいと考えています。</p>
<p>会 長</p>	<p>運転士確保に向けた取組は全国的に多く実施されています。</p> <p>千葉県船橋市や市川市では、ハローワークと連携して運転士の確保に取り組んでいます。伊豆の国市や三島市では、近隣自治体合同でバスの運転体験会と会社説明会を開催しています。</p> <p>国では、大型2種免許の取得に対する補助を実施していますが、各自治体でも免許取得に補助を実施している事例もあります。千葉県内の自治体では、補助を受けた人が運転士として定着したかの確認まで行うことも検討されています。</p> <p>また、静岡県では令和6年12月7、8日に、小学生以下のバス乗車運</p>

	<p>賃無料体験を実施しました。無料体験では、全県で約 4,000 人の子どもたちがバスを利用されました。この取組では、子どもたちに合わせて保護者のバス利用（有料）もあったことから一定の成果が得られたとされ、約 8 割の子どもたちがバス利用を継続していきたいとアンケートで回答されていたことから、今年度も実施が予定されており、新潟県でも同様の取組の実施を検討しています。</p> <p>千葉県でも、静岡県と同様に全県的に事業に取り組もうと検討しているが、中々まとまらないため、やまなみ連携の 5 市町村のように、近隣の複数自治体で事業に取り組む動きが増えてきています。</p> <p>全県ベースもしくは市町村ベースで取組を進め、追ってバス協会や教育委員会とも連携して事業に取り組んでいってほしいです。</p>
事務局	<p>運転士確保については、県央やまなみ連携だけではなく、市単独でも何ができるか検討を進めていきます。</p> <p>また、利用促進について事業計画に記載していませんが、コロナ前まで実施していた、小学生を対象としたバスの乗り方教室の再開を検討していますので、神奈川中央交通(株)にも協力をお願いしたいと考えています。</p>
委員	<p>シェアサイクルについて、情報提供します。</p> <p>愛甲石田駅の自社が運営している駐輪場（厚木市内）や小田急 O X（厚木市内）にシェアサイクルのステーションが設置されています。設置は民間企業の事業となりコストはかからないので、伊勢原駅周辺にもステーションを設置できれば、広く面的な移動サービスの提供が可能になると思います。</p>
委員	<p>全ての業種で人手不足は加速していくと思いますが、公共交通運転士について、国において外国人の採用をどのように考えていますか。</p>
委員	<p>公共交通運転士に外国人を採用することについて、徐々に要件の緩和がされてきていますが、今すぐに外国人運転士が増加することはなかなか難しいと思います。</p>
委員	<p>外国人の運転免許については、問題になっていることもあるので、そういうことも含めて慎重に取り組みを進めていただきたいです。</p>
会長	<p>運転士不足への対応として、公共ライドシェアという、2 種免許を持っていない一般ドライバーがタクシーの代わりをするといった制度があります。公共交通の移動における運転士の資格・制度については、決して外国人だけではなく、日本人にもあてはまる問題になっていると思います。</p> <p>千葉県では、福祉部局が所管している福祉有償運送において外国人運転士を採用する事例も増えてきています。公共交通と福祉施策の双方の運転士について、協力していく必要性は高まっている中で、制度としてどう補完していくかを考えていく時期にあるかと思っています。</p>
会長	<p>そのほか、よろしいでしょうか。</p>

	<p>事業計画として、今年度やることの宣言をしていただきましたので、来年2月に実施事業の確認をさせていただきたいと思います。愛甲石田駅では大学と連携して実利用者の問題点を解決するようなアプローチが具体的なものとして見えてきたり、将来的なスマートモビリティ社会といった夢を描くところを一つずつ作り上げていくという、伊勢原として幅広く取り組んでいく方向性が示されました。</p> <p>次回の協議会では、課題や問題点も含めて、御紹介していただければと思います。</p>
会 長	<p>続いて、第2号議案バス路線の退出意向申出について、説明をお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>【説明】</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>現状の利用実態を鑑みると、バスで輸送する利用人数ではないことの説明と、周辺の自治会及び利用者である児童が在籍している小学校には既に説明がされているということです。</p> <p>委員の皆様から、御質問、御意見等ありましたらお願いします。</p>
会 長	<p>特によろしいでしょうか。</p> <p>それでは、第2号議案について、議題のとおり承認することによろしいでしょうか。</p>
	<p>【承認】</p>
会 長	<p>今後のバスダイヤの調整等、丁寧に対応を進めて頂きたいと思います。</p> <p>それでは、進行を事務局へお返ししたいと思います。皆様の御協力で議事進行を円滑に進めることができました。ありがとうございました。</p>
閉 会	